

# FineCut接続ガイド

<Windows用>

シリアル接続編

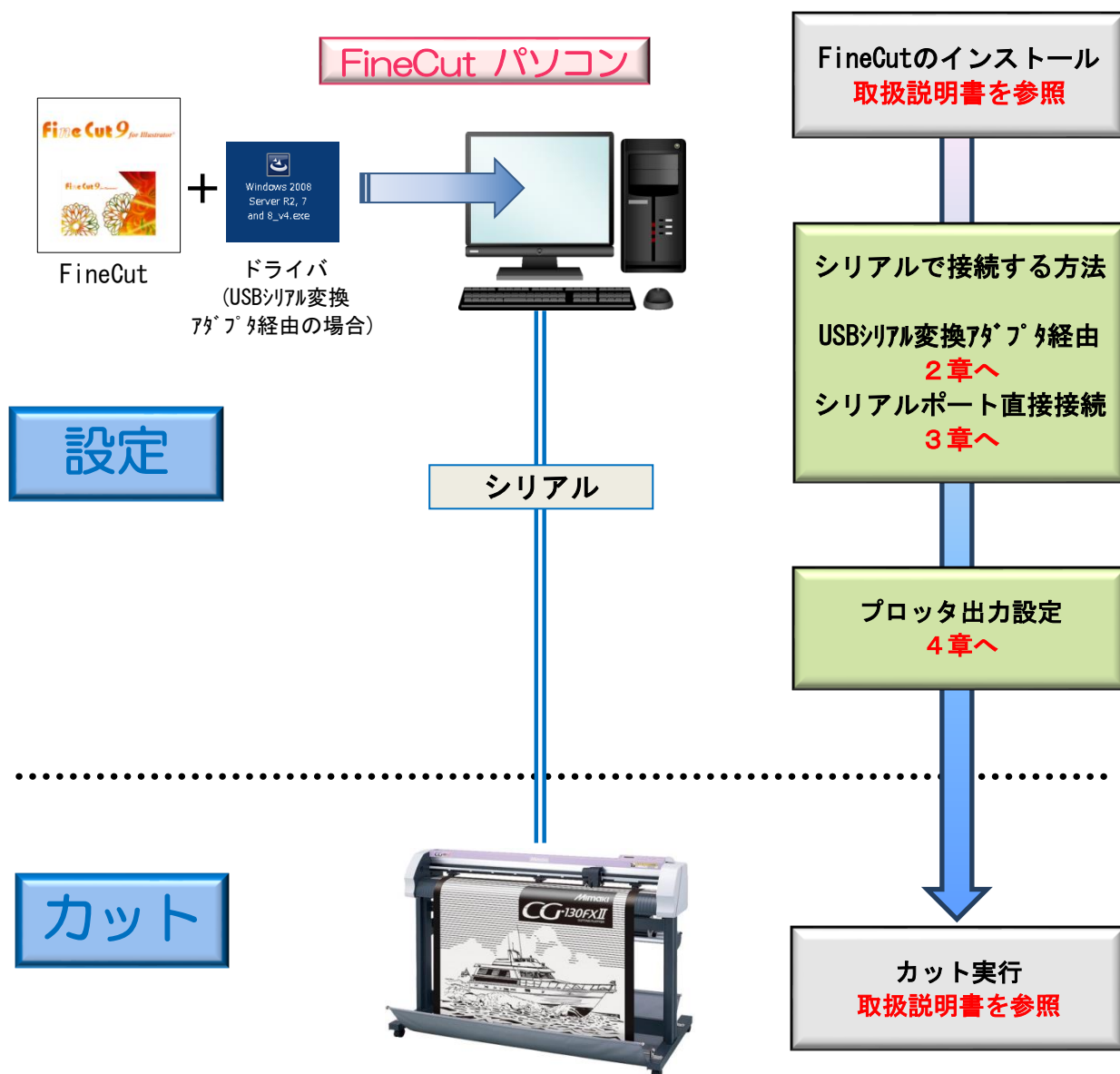
**Windows10 / Windows8.1 / Windows7用**

# 目次

1章 インストールからカットするまでの流れ	3
2章 プロッタとシリアルで接続する方法(USB シリアル変換アダプタ経由)	
2-1. USB シリアル変換アダプタのインストール方法	4
2-2. シリアルポート番号の確認方法	7
2-3. プロッタ設定の確認方法	8
2-4. FineCut の設定方法	11
2-5. 接続テストの方法	13
3章 プロッタとシリアルで接続する方法(シリアルポート直接接続)	
3-1. シリアルポート番号の確認方法	16
3-2. プロッタ設定の確認方法	17
3-3. FineCut の設定方法	20
3-4. 接続テストの方法	22
4章 データをカットする方法	
4-1. FineCut からカットする方法	24

Adobe、Adobe ロゴ、Illustrator および PostScript は、アドビシステムズ社の商標です。  
Microsoft、Windows、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10 は、  
Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国での登録商標または商標です。  
その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 1章. インストールからカットするまでの流れ



作ったデータをカットするには、以下の設定を行う必要があります。

## ①接続用ドライバのインストール

プロッタへデータを出力するために、USB ドライバや USB シリアル変換アダプタドライバのインストールを行い、通信条件の設定に必要なポートの選択ができますようにします。

## ②FineCut の通信条件を設定

FineCut でプロッタにデータ出力するための通信条件を設定することで、プロッタへカッティングデータを出力することができます。

## 2章. シリアルで接続する方法 (USB シリアル変換アダプタ経由)

### 以下の STEP で設定します

**STEP1** : USB シリアル変換アダプタドライバのインストール (シリアルポート)

**STEP2** : シリアルポート番号の確認

**STEP3** : プロッタ側で設定されているコマンドと通信条件を確認

**STEP4** : FineCut で使用機種、コマンド、通信条件、使用ポートを設定



※USB シリアル変換アダプタは、左写真のような形状をしています。  
パソコンとシリアルケーブルの間に接続します。  
シリアルケーブルは、「DOS/V 用シリアルケーブル」(RSC-32-05)をお使いください。

### 2-1. USB シリアル変換アダプタドライバのインストール方法

<重要>

**USB シリアル変換アダプタを接続せずに行ないます。**

※最新ドライバのダウンロードは、[TrippLite 社 WEB サイト](#)から行ないます。

#### ① USB シリアル変換アダプタドライバのインストーラを起動します

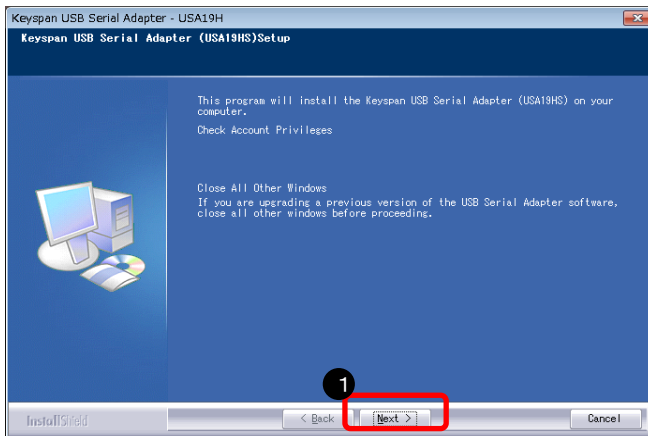


#### ① インストーラアイコンをダブルクリック

##### ★インストーラについて

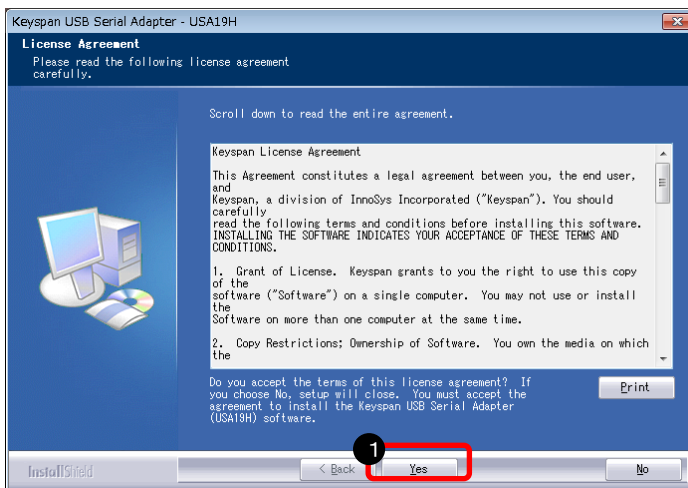
この手順は、ドライバをインターネットからダウンロードした際の実行方法です。  
CD からドライバをインストールする場合は、インストーラアイコンをダブルクリックして実行します。

## ② インストーラが起動します



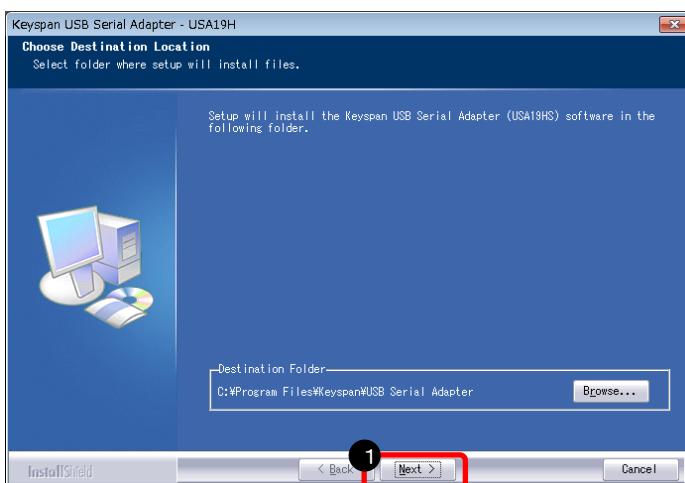
① 「Next」をクリック

## ③ ライセンス情報が表示されます



① 「Yes」をクリック

## ④ インストール先指定画面が表示されます



① 「Next」をクリック

⑤ 以下の画面が表示されます



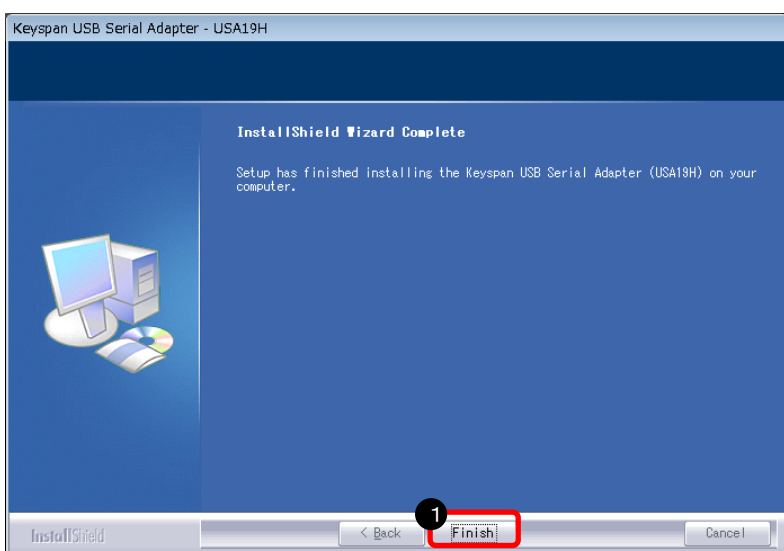
❶ 「Cancel」をクリック

⑥ 以下の画面が表示されます



❶ 「Exit registration」をクリック

⑦ インストールを完了します



❶ 「Finish」をクリック

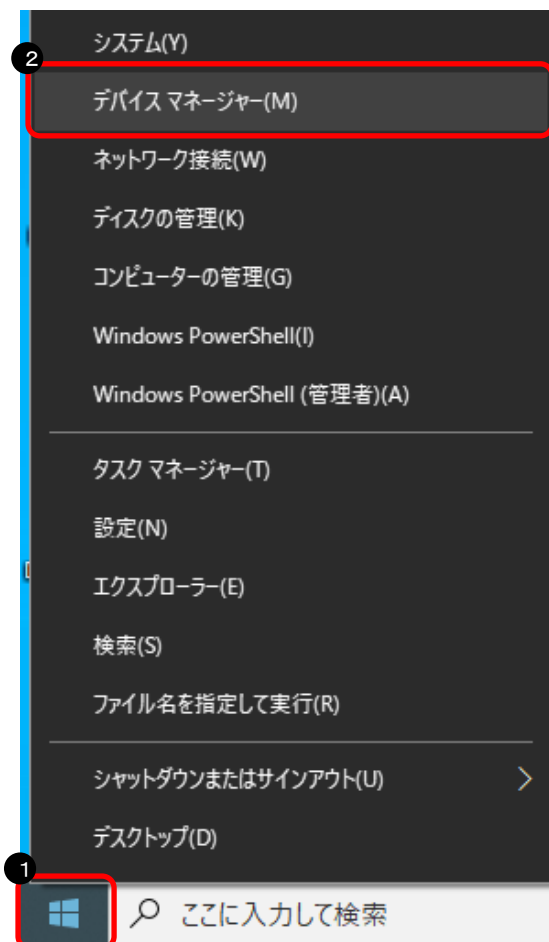
⑧ Windows を再起動します

以上で、USB シリアル変換アダプタドライバのインストールが完了しました。

## 2-2. シリアルポート番号の確認方法

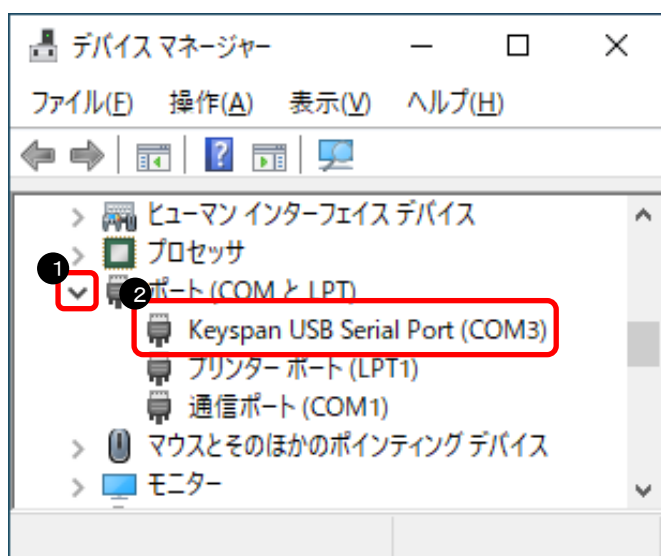
※予め、USB シリアル変換アダプタを、パソコンのUSB ポートに接続して下さい

### ① コントロールパネルを開きます



- ① 「スタートボタン」を右クリック
- ② 「デバイスマネージャ」をクリック

### ② シリアルポート番号を確認します



- ① 「ポート (COMとLPT)」の三角記号をクリック
- ② 「Keyspan USB Serial Port」のポート番号を確認

**★ポート番号について**

左の画面では、Keyspan USB Serial Port の名前の後ろに書いてある「COM3」がポート番号になります。

★左記で「Keyspan USB Serial Port」が表示されない場合は、以下を確認して下さい

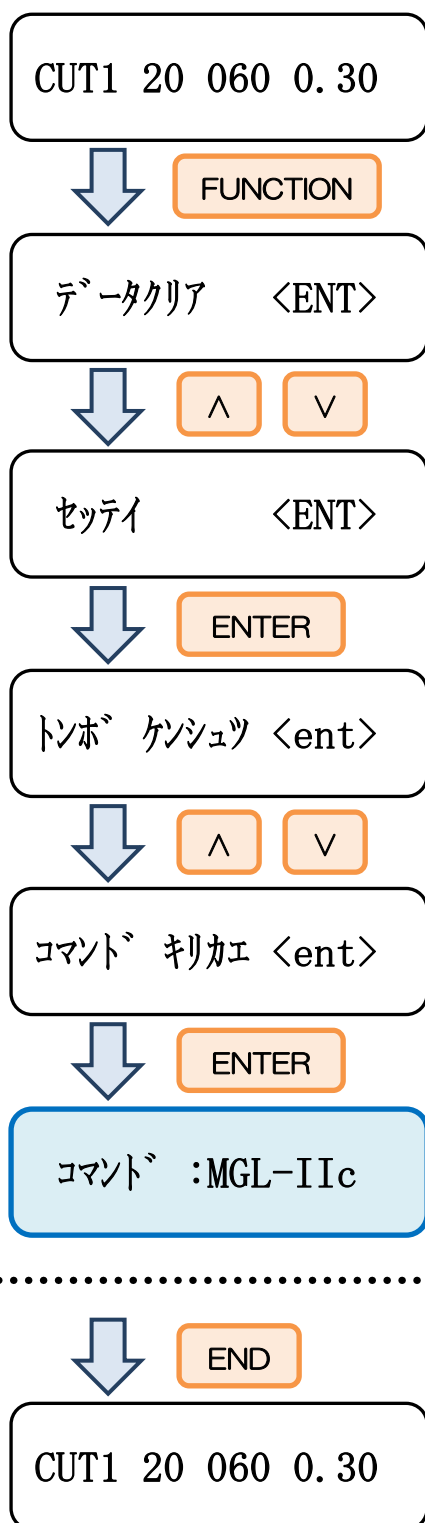
- ・USB 変換アダプタを挿し直す
- ・USB 変換アダプタを挿す USB コネクタの場所を変える

以上で、シリアルポート番号の確認が完了しました。

## 2-3. プロッタ設定の確認方法

※CG-FX2 シリーズの画面イメージで記載しています。

- プロッタに設定されているコマンドの確認 (CG 本体側の液晶画面)



- ①プロッタの電源を入れる。シート検出してローカルモードになったらFUNCTIONキーを押す

★既に電源を入れていた場合  
ENDキーを何度か押して、  
ローカルモードにします

- ② ^Vキーで「セッテイ」メニューを選択

- ③ENTERキーを押す

- ④ ^Vキーで「コマンドキリカエ」メニューを選択

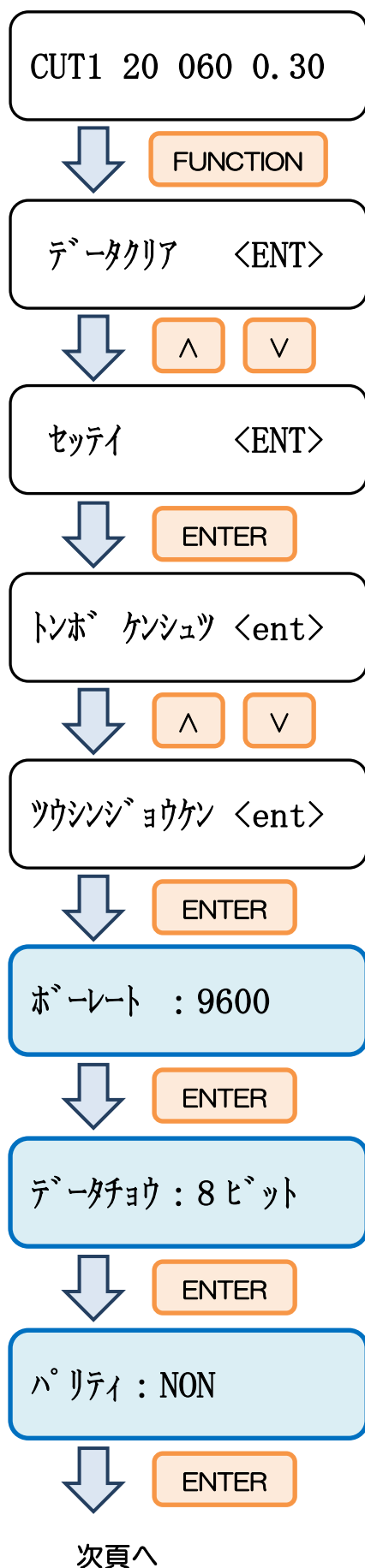
- ⑤ENTERキーを押す

- ⑥設定されているコマンドを確認  
※推奨は“MGL-IIc”です

- ⑦ENDキーを数回押すとローカルモードに戻る



・通信条件の確認 (CG 本体側の液晶画面)



①プロッタの電源を入れる。シート検出してローカルモードになったらFUNCTIONキーを押す

★既に電源を入れていた場合  
ENDキーを何度か押して、  
ローカルモードにします

②^Vキーで「セッテイ」メニューを選択

③ENTERキーを押す

④^Vキーで「ツウシンジヨウケン」メニューを選択

⑤ENTERキーを押す

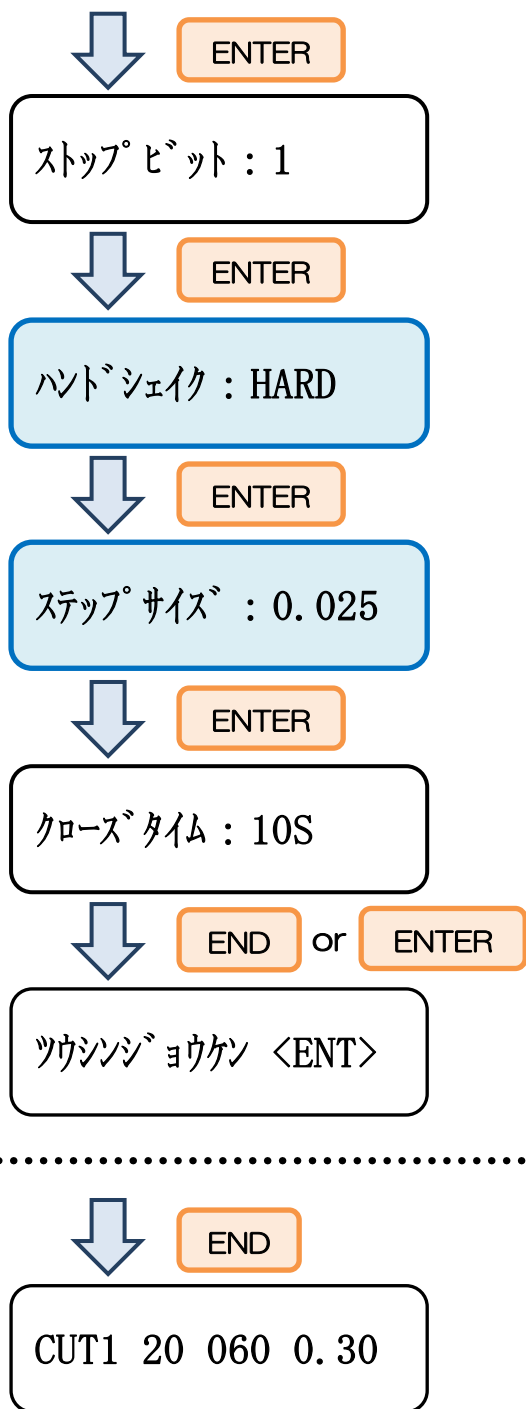
⑥設定されている以下の項目を確認

- ・ボーレート
- ・データチャウ
- ・パリティ
- ・ハンドシェイク
- ・ステップサイズ

※設定の推奨値はデフォルト値です

※項目切り替えはENTERキーを押す

※NON = なし



※HARD = ハードワイヤー

⑦END or ENTER キーを押す

⑧END キーを数回押すとローカルモードに戻る

## 2-4. FineCut の設定方法

① プロッタの電源が切れている状態でパソコンとプロッタを接続します  
USB シリアル変換アダプタを介して、シリアルケーブルで接続します。

② プロッタの電源を入れます

③ 「プロッタ/ユーザ設定」を開きます



① 「ファイル」をクリック

② 「FineCut」をクリック

③ 「プロッタ/ユーザ設定」をクリック

④ プロッタ機種、コマンド、ステップサイズを選択します



① プロッタ機種を選択

② コマンドを選択  
※8 ページで確認したコマンド  
を選択する

③ ステップサイズを選択  
※10 ページで確認したステッ  
プサイズを選択する

## ⑤ ポートを選択します



- ① 「通信条件」をクリック
- ② 「シリアル」を選択
- ③ シリアルポート番号を選択  
※7 ページで確認したポート番号を選択する

## ⑥ 通信パラメータを設定します



- ① 「通信速度」の値を選択  
※9 ページで確認したボーレートを選択する
- ② 「データ長」の値を選択  
※9 ページで確認したデータチョウを選択する
- ③ 「パリティ」の値を選択  
※9 ページで確認したパリティを選択する
- ④ 「ハンドシェイク」の値を選択  
※10 ページで確認したハンドシェイクを選択する
- ⑤ 「OK」をクリック

以上で、Finecut の設定が完了しました。

## 2-5. 接続テストの方法

### ① 「プロッタ/ユーザ設定」を開きます



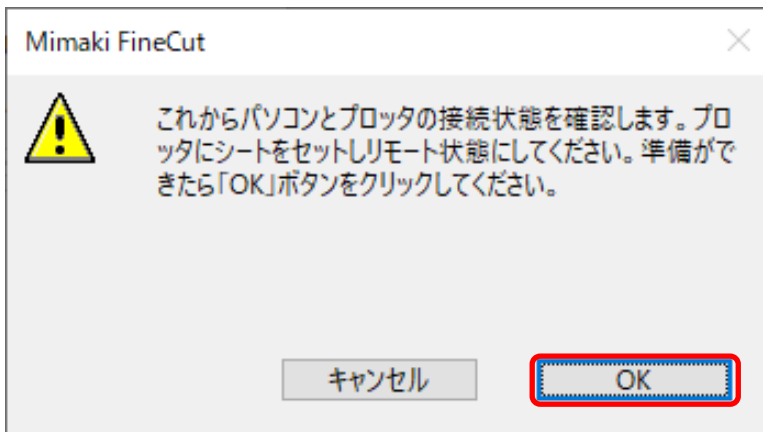
- ① 「ファイル」をクリック
- ② 「FineCut」をクリック
- ③ 「プロッタ/ユーザ設定」をクリック

### ② 「接続テスト」を開きます



- ① 「通信条件」をクリック
- ② 「接続テスト」をクリック

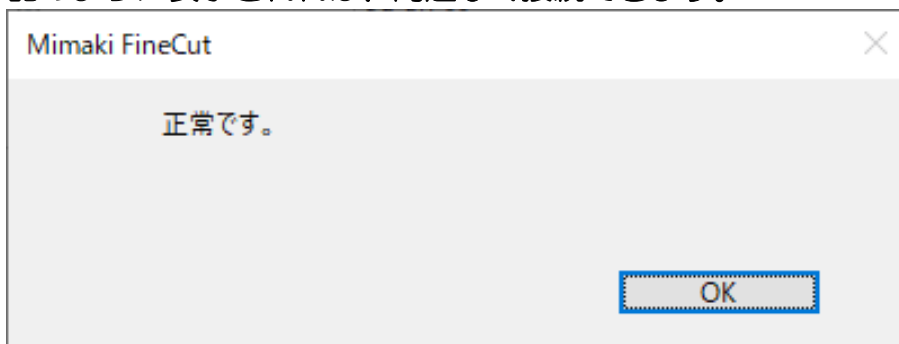
### ③ 接続テストを実行します



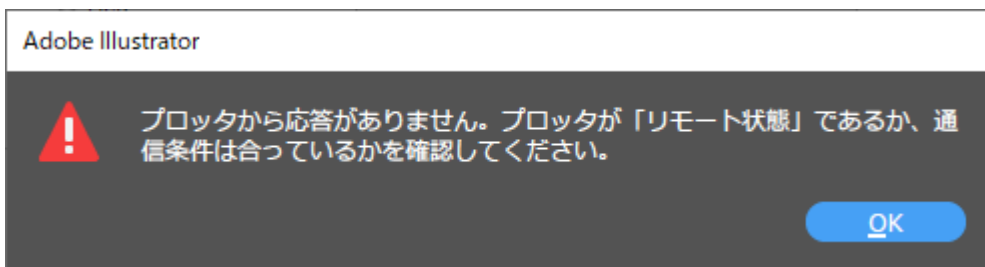
①プロッタをリモート状態にする

②「OK」をクリック

下記のように表示されれば、問題なく接続できます。



下記のように表示された場合は、7ページからの設定を再度見直してください。



以上で、接続テストは終了です。

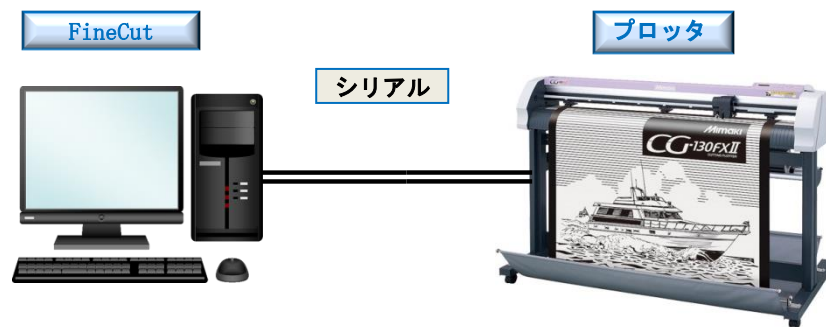
### 3章. シリアルで接続する方法(シリアルポート直接接続)

#### 以下の STEP で設定します

**STEP1** : シリアルポート番号の確認

**STEP2** : プロッタ側で設定されているコマンドと通信条件を確認

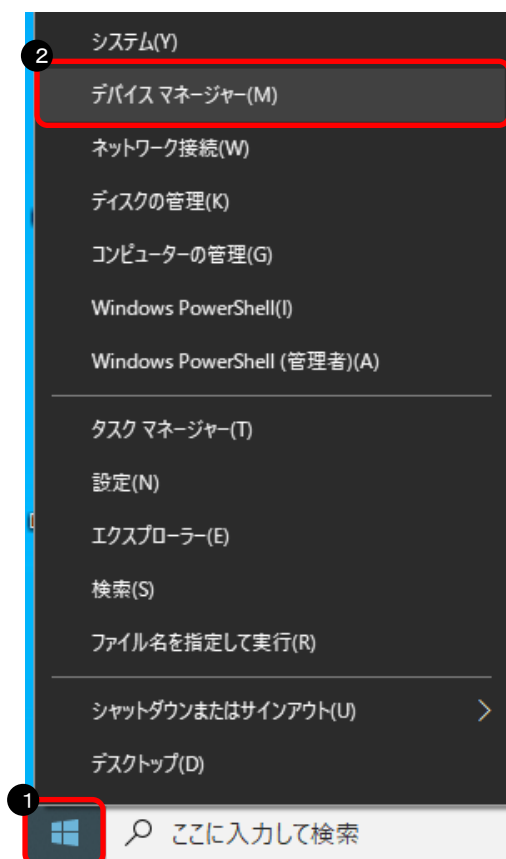
**STEP3** : FineCut で使用機種、コマンド、通信条件、使用ポートを設定



※シリアルケーブルは、「DOS/V 用シリアルケーブル」(RSC-32-05)をお使いください。

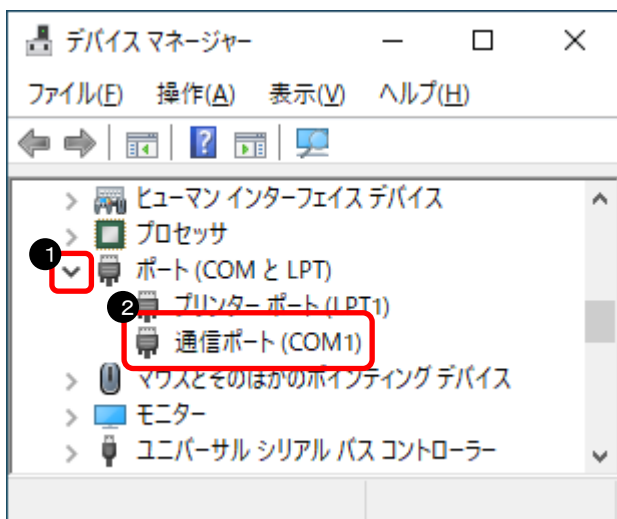
## 3-1. シリアルポート番号の確認方法

### ① コントロールパネルを開きます



- ① 「スタートボタン」を右クリック
- ② 「デバイスマネージャ」をクリック

### ② シリアルポート番号を確認します



- ① 「ポート (COM と LPT)」の三角記号をクリック
- ② 「通信ポート」のポート番号を確認

**★ポート番号について**  
左の画面では、通信ポートの名前の後ろに書いてある「COM1」がポート番号になります。

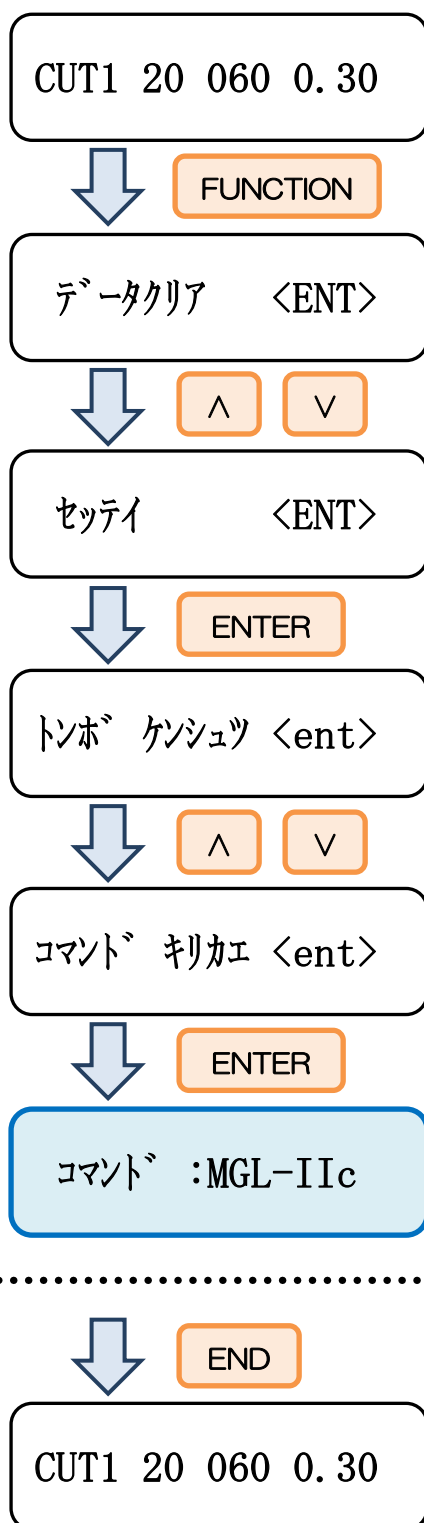
以上で、シリアルポート番号の確認が完了しました。



## 3-2. プロッタ設定の確認方法

※CG-FX2 シリーズの画面イメージで記載しています。

- プロッタに設定されているコマンドの確認 (CG 本体側の液晶画面)



- ①プロッタの電源を入れる。シート検出してローカルモードになったらFUNCTIONキーを押す

★既に電源を入れていた場合  
ENDキーを何度か押して、  
ローカルモードにします

- ② ^Vキーで「セッテイ」メニューを選択

- ③ENTERキーを押す

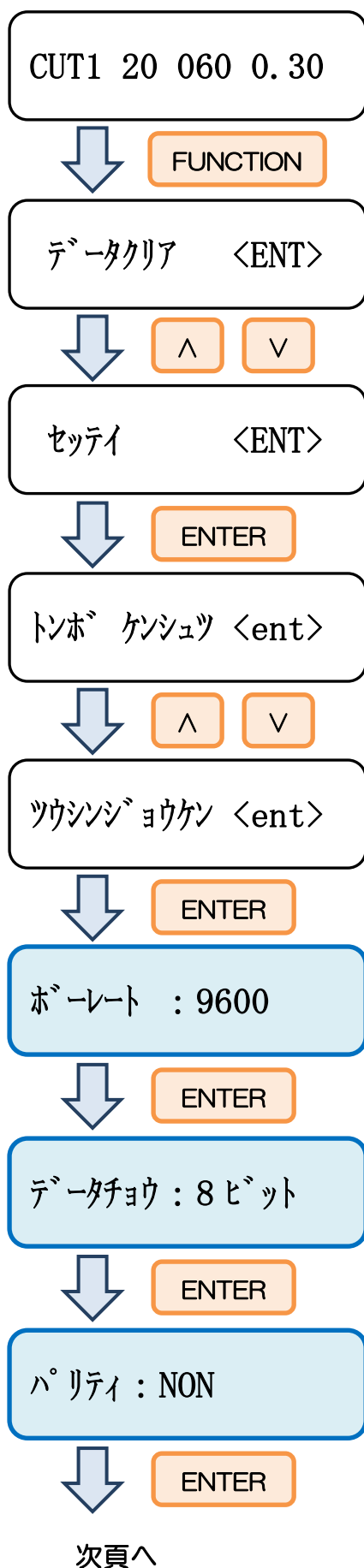
- ④ ^Vキーで「コマンドキリカエ」メニューを選択

- ⑤ENTERキーを押す

- ⑥設定されているコマンドを確認  
※推奨は“MGL-IIc”です

- ⑦ENDキーを数回押すとローカルモードに戻る

・通信条件の確認 (CG 本体側の液晶画面)



①プロッタの電源を入れる。シート検出してローカルモードになったらFUNCTIONキーを押す

★既に電源を入れていた場合  
ENDキーを何度か押して、ローカルモードにします

②^vキーで「セッテイ」メニューを選択

③ENTERキーを押す

④^vキーで「ツウシンジヨウケン」メニューを選択

⑤ENTERキーを押す

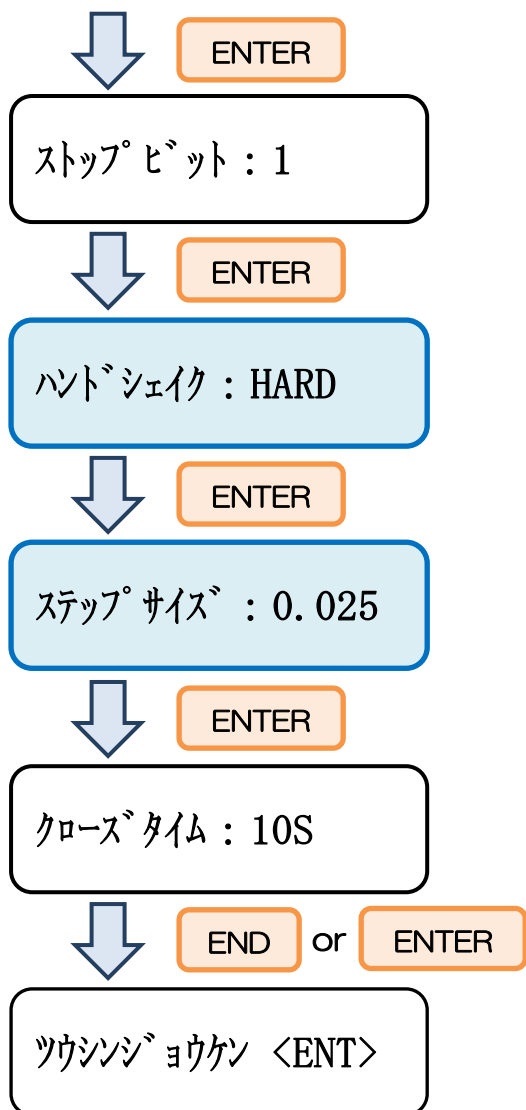
⑥設定されている以下の項目を確認

- ・ボーレート
- ・データチャウ
- ・パリティ
- ・ハンドシェイク
- ・ステップサイズ

※設定の推奨値はデフォルト値です

※項目切り替えはENTERキーを押す

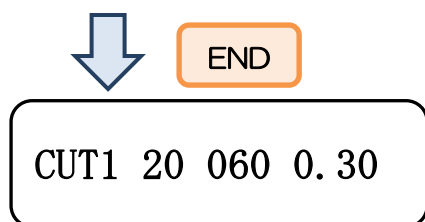
※NON = なし



※HARD = ハードワイヤー

⑦ END or ENTER キーを押す

.....



⑧ END キーを数回押すとローカルモードに戻る

### 3-3. FineCut の設定方法

① プロッタの電源が切れている状態でパソコンとプロッタをシリアルケーブルで接続します

② プロッタの電源を入れます

③ 「プロッタ/ユーザ設定」を開きます



- ① 「ファイル」をクリック
- ② 「FineCut」をクリック
- ③ 「プロッタ/ユーザ設定」をクリック

FineCut ツールバーの「プロッタ/ユーザ設定」アイコンをクリックしても、同じ操作ができます。

④ プロッタ機種、コマンド、ステップサイズを選択します



- ① プロッタ機種を選択
- ② コマンドを選択  
※17 ページで確認したコマンドを選択する
- ③ ステップサイズを選択  
※19 ページで確認したステップサイズを選択する

## ⑤ ポートを選択します



- ① 「通信条件」をクリック
- ② 「シリアル」を選択
- ③ シリアルポート番号を選択  
※16 ページで確認したポート番号を選択する

## ⑥ 通信パラメータを設定します



- ① 「通信速度」の値を選択  
※18 ページで確認したボーレートを選択する
- ② 「データ長」の値を選択  
※18 ページで確認したデータチャイロを選択する
- ③ 「パリティ」の値を選択  
※18 ページで確認したパリティを選択する
- ④ 「ハンドシェイク」の値を選択  
※19 ページで確認したハンドシェイクを選択する
- ⑤ 「OK」をクリック

以上で、Finecut の設定が完了しました。

## 3-4. 接続テストの方法

### ① 「プロッタ/ユーザ設定」を開きます



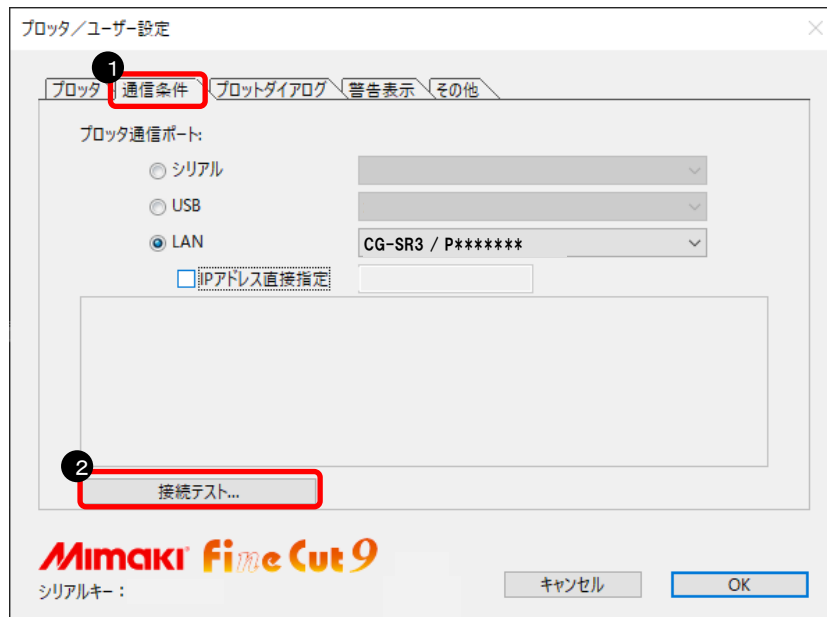
① 「ファイル」をクリック

② 「FineCut」をクリック

③ 「プロッタ/ユーザ設定」をクリック

FineCut ツールバーの「プロッタ/ユーザ設定」アイコンをクリックしても、同じ操作ができます。

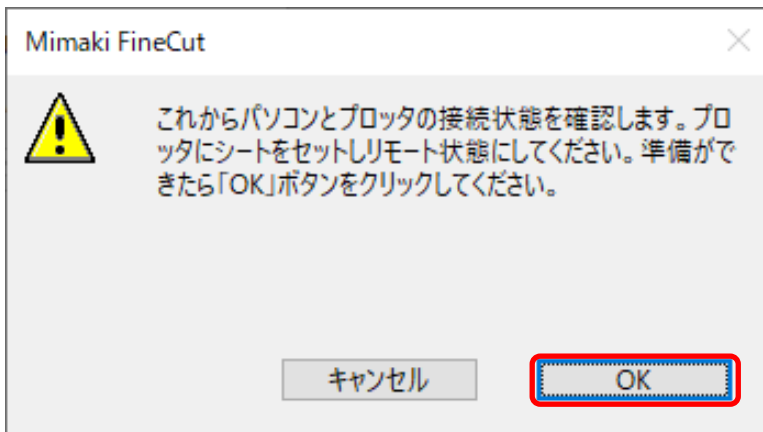
### ② 「接続テスト」を開きます



① 「通信条件」をクリック

② 「接続テスト」をクリック

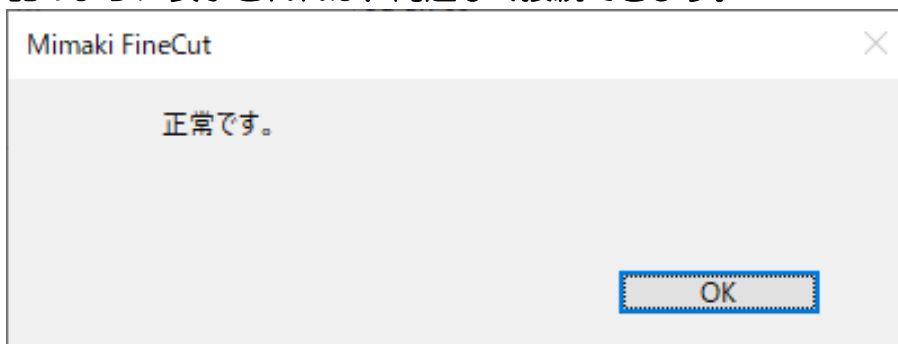
③ 接続テストを実行します



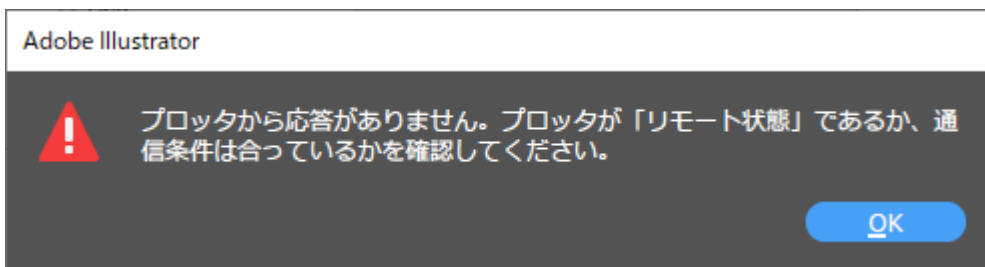
①プロッタをリモート状態にする

②「OK」をクリック

下記のように表示されれば、問題なく接続できます。



下記のように表示された場合は、20 ページからの設定を再度見直してください。



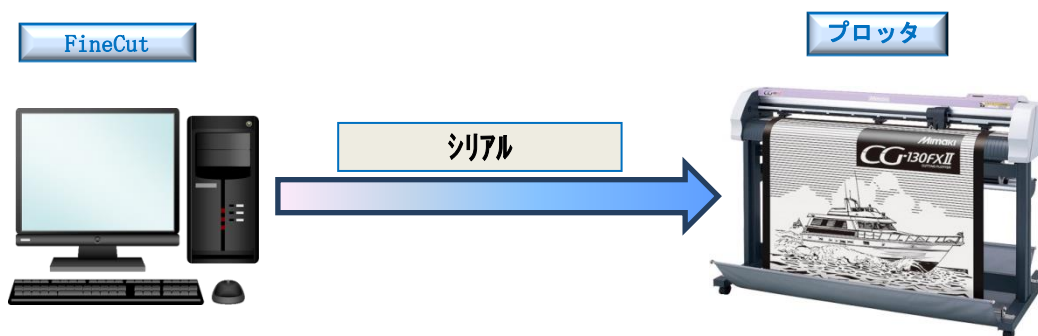
以上で、接続テストは終了です。

|

## 4章. データをカットする方法

以下のSTEPで設定します

**STEP1** : FineCut からカットする



### 3-1. FineCut からカットする方法

① カuttingプロッタ本体にシートをセットします  
※操作方法は、お使いのプロッタのマニュアルで、ご確認ください

② プロッタをリモート状態（オンライン状態）にします  
※操作方法は、お使いのプロッタのマニュアルで、ご確認ください

③ プロット画面を開きます



① イラストレータの「ファイル」メニューをクリック

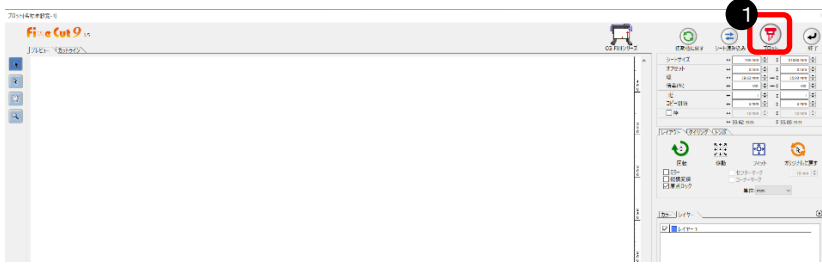
② 「FineCut」をクリック

③ 「プロット」をクリック

FineCut ツールバーの「プロット」アイコンをクリックしても、同じ操作ができます。

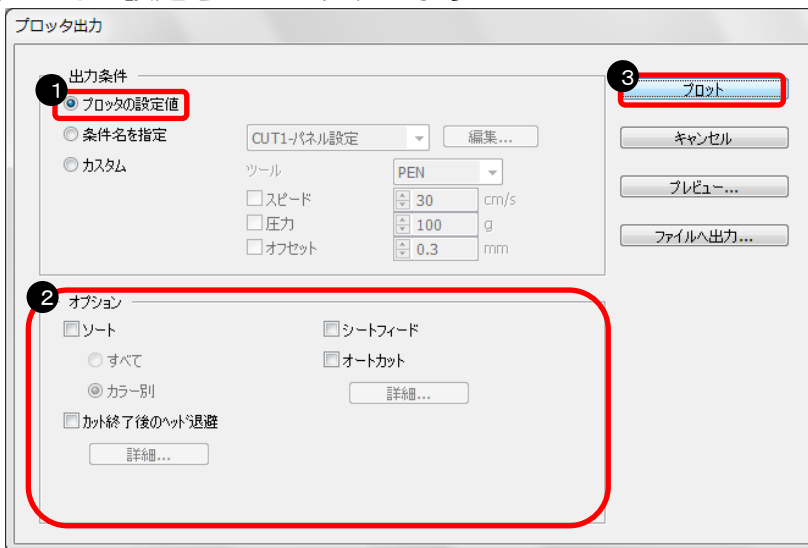


④ 「プロッタ出力」画面を開きます



① 「プロット」をクリック

⑤ 出力の設定をしてカットします



① 「プロッタの設定値」をクリック

② 「オプション」部分のチェックを全て外す (必要に応じて選択)

③ 「プロット」をクリック

⑥ カット結果



**カット完了！！**

資料内容を確認しても解決しない場合、またはご不明な点がございましたら  
ミマキエンジニアリング テクニカルコールセンターまで、ご連絡下さい。

株式会社ミマキエンジニアリング  
テクニカルコールセンター



**0120-106-114**

※携帯・PHSからでもご利用になれます。

受付時間 9：00～17：00  
(但し、土曜・日曜・祝日及び年末年始の休業日を除きます)